

■ デジタルものづくり対応支援事業

静岡大学の学部生による地域中小企業(会員限定)でのインターンシップ事業

デジタルものづくりを進めていくためには、ヒト（人材）、モノ（設備・装置）、カネ（資金）、情報が必要ですが、中小企業では、特にデジタル人材が不足しています。

そこで、次世代自動車センター浜松では、中小企業におけるデジタル人材確保の方策の1つとして、中小企業に興味がある学生に中小企業のことを知っていただくとともに、静岡大学と中小企業の間を深めることが重要と考え、インターンシップ事業を実施しています。

今年度は、8月からデジタルものづくりを実践している会員企業を対象として受入企業の募集を開始し、11月からは静岡大学のご協力をいただき参加学生を募集、2月には参加が決定した学生及び大学関係の皆様と受入企業2社との顔合せ会を開催しました。

3月からは、各受入企業において、現場におけるものづくり作業実習及びデジタルものづくり実習（設計業務、部品評価業務、部品の解析業務など）による4～5日間の研修プログラムとするインターンシップを実施しました。

■日程：2026年3月2日（月）～6日（金）、3月10日（火）～13日（金）

■場所：各受入企業

■参加者：企業2社／学生2名

<顔合せ会>



(静岡大学 富田教授挨拶)



<実習>

【やまと興業(株) 様】



【浜名部品工業(株) 様】



[試作品]

